



ぼらいふ

～はじめてみよう！ボランティア～

福 祉 教 育 支 援
ボ ラ ン テ ィ ア

発行日：2015年3月1日

発行：伊勢市ボランティアセンター

運営：伊勢市社会福祉協議会

三重県伊勢市御園町長屋 2767 番地

伊勢市ハートプラザみその 2 階

Tel 0596-63-6370/Fax 0596-63-6371

Email: ise-vc@mie.email.ne.jp

伊勢市ボランティアセンター

検索

活動レポート!!



伊勢市ボランティアセンターでは、福祉教育の一環として市内の小・中・高等学校において高齢者疑似体験、車椅子体験、アイマスク（視覚障がい者）体験、ユニバーサルデザイン学習等を通じて、福祉に対する理解と関心を深めながら、すべての人を個人として尊重し、思いやりの心を持って助け合う態度を育てています。そこで今回は、昨年11月に実施した『福祉教育支援ボランティア養成講座』を受講後、私たちと一緒に福祉教育のお手伝いをさせていただいているボランティアさんの取り組みを紹介します。

～福祉教育支援ボランティアの皆さん～



(左から高木さん、荒木さん、相可さん、稲葉さん)

Q1. ボランティア活動に参加したきっかけは？

- ・ 養成講座を受講し福祉教育の大切さを実感したから。(高木さん)
- ・ 自分の地域で地域の子供たちとふれあいながらできる活動なので。(荒木さん)
- ・ 子供たちが好きで、何より、私自身の学びにもなるので。(相可さん)
- ・ 子供たちの教育に、こんな私でもお役に立てるのであればと思い参加させていただきました。(稲葉さん)

Q2. 実際にボランティア活動に参加してみた感想、今後の抱負等をお聞かせください。

- ・ 今後もできる範囲で子供たちの為に続けていきたいと思えます。(高木さん)
- ・ 地域の子供たちと関わりながらボランティア活動できるのは本当に楽しいので、続けていきたいです。(荒木さん)
- ・ 実際に参加してみると楽しく、何より子供たちと共に学びあえるボランティア活動なので今後も続けていきたいと思えます。(相可さん)
- ・ 自分の地域の顔なじみの子供たちや学校と、この活動を通じて今まで以上につながっていければと思えます。地域でできるボランティア活動なので、今後も続けていきたいです。(稲葉さん)



福祉教育はかつて学校や社会福祉協議会を中心に行われてきましたが、近年は学校や社協のみならず地域における福祉教育への期待が高まっています。今後もぜひ次世代を担う子供たちの為に福祉教育支援にご協力願います!(^^)!

ボランティアって 楽しい 輪

ボランティア活動で作る新しい支え合い

講師 大阪教育大学
教育学部 あらさき くにひろ
准教授 新崎 国広 氏

大阪赤十字病院附属大手前整形外科 児童指導員、南海福祉専門学校社会福祉士通信課程専任講師(学科長)、中部学院大学社会福祉学部助教授を経て、大阪教育大学教育学部教授(学問)人間科学講座発達人間福祉学の准教授となる。
社会福祉士として福祉現場の経験を生かし、ボランティア、青少年活動、地域福祉活動などの普及、推進に情熱を傾ける。
【主な著書】
「福祉教育のすすめ」「ボランティアのすすめ」「ミネルヴァ書房」
「社会福祉施設ボランティアコーディネーションのめざすもの」(久美出版)、「福祉科教育学」(明石書店) 他

プログラム
13:00 受付
13:30 平成27年度登録等説明会
14:00 交流会
15:30 終了

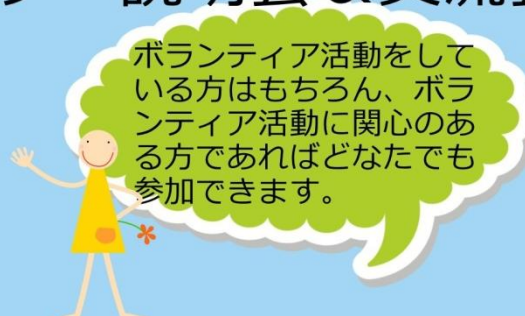
参加費
無料!!

伊勢市ボランティアセンター説明会 & 交流会

平成27年3月10日(火)

午後1時30分～午後3時30分

伊勢市ハートプラザみその
2階 保健会議室



ボランティア活動をしている方はもちろん、ボランティア活動に関心のある方であればどなたでも参加できます。